

ふつうに暮らして、 理想の防災。

地震の備え

住宅地では、一戸でも火災があってはだめ。

「感震ブレーカー」で通電火災を防ぐ

大阪府茨木市 株式会社 リブ・ホーム 会長 岡田 藤男様

「耐震」と「遮断」で家族を守る。

二次災害も防いでこそ地震に強い家

島根県雲南市 阿部 潤様

火災の備え

思いがけぬ放火。

家族を救ってくれたのは連動型の警報器でした

北海道札幌市 株式会社 沢本電気 社長 沢本 徹様



地震の備え



Safety



阪神・淡路大震災における建物火災の60%*は通電火災が原因。地震の二次災害を防ぐために、いま「感震ブレーカー」の設置が進んでいます。

*神戸市ホームページより

大阪府

「まち全体を守りたい」 137全戸に感震ブレーカーを設置

「震度5強以上の地震で自動的に電源が切れる感震ブレーカーは、通電火災の防止に非常に有効です」と力強く話す株式会社リブ・ホームの岡田会長。大阪と京都のほぼ中間に位置する閑静な都市で、25年にわたって不動産・保険のプロとして安全な住まいづくりを進めてこられました。事務所を構える「クッキータウン三島丘」では、137全戸に感震ブレーカーが設置されています。

「阪神・淡路大震災、東日本大震災で通電火災の怖さを目の当たりにしました。停電が復旧した際、地震で損傷したコードや家電に再び電気が流れることで起こる火災です。その経験と安全への強い思いから、費用も自分で負担し、地区内全戸への感震ブレーカー設置を決めました。」

想定外の震度6弱の地震。 感震ブレーカーが正常に作動

2018年6月18日の朝8時前、大阪府北部を震源に、震度6弱の地震が発生。「主要な交通網が次々ストップするなか、すぐに事務所に向かいました。到着すると、住民が不安そうに家の外に出ていたので『感震ブレーカーが切れたら、そのままやでー』と伝えまわったんです。感震ブレー

カーは正常に作動し、大きな被害には至らなかったのがなによりでした。ただ、もしあの地震が暖房を多用する冬場に起こってたら大変です。99戸が無事でも1戸で火事があってはだめ。」

「地震はないほうがいい。けれど今回の地震で、感震ブレーカーの大切さをわかってもらえたとし、重要性を再確認することができました」。

ふつうに暮らしていても 「備えている」 それが理想の防災

感震ブレーカーは、岡田会長の安全な街づくりへの想いを具現化するうえで、重要な設備となっています。

「備えは、生活の延長線上になくはないと思っています。ふつうに暮らしていても、ちゃんと備わっているのが理想の状態です。だからこそ、感震ブレーカーの設置は暮らしを守る設備としてぴったりでした。今後は、既築の家にも感震ブレーカーの設置を進めていこうと考えています」。



住宅地では、一戸でも
火災があつてはだめ。
「感震ブレーカー」で
通電火災を防ぐ

大阪府茨木市
株式会社リブ・ホーム 会長 岡田 藤男様

えよう

1

きちんとした製品をきちんと施工することが、なによりの防災

「松本電気工事の三代目として、茨木市民に寄り添っています。リブ・ホーム様とは、先代からの協力関係です。今回の事例では、岡田会長の安全にかける想いに応えるかたちで感震ブレーカーをご提案しました。私自身、『特別なことをしている』とお客様に意識されるのではなく、今回のような地震が起こった際に、『助かった、よかった』と安心していただけることが理想です。適切な商品や、きちんとし

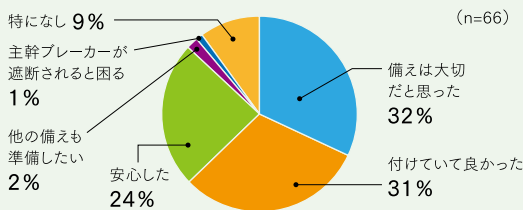
た施工・サービスを日ごろから自然と提供することを『日常的な備え』に直結させたいと思っています。災害のあと、ちょっとしたことでもすぐに対応するとお客様に喜んでいただけるので、この仕事をしていてよかったと実感します」。

松本電気工事 株式会社
代表取締役
松本 良太様



クッキータウン三島丘の住民の皆様にも聞きました

Q. 感震ブレーカーが設置されていて、地震後に感じたこと (n=66)



●地震が起きたときはパニックでしたが、感震ブレーカーのおかげで安全を確認できた。高齢者にもありがたいです。(住民 A様)

●安全な設備で助かる。もしものために、システムについてもっと知っておかなければいけないと感じました。(住民 B様)



地震あんしんばん
(感震ブレーカー付住宅分電盤)

Pick up

島根県

「耐震」と「遮断」で 家族を守る。 二次災害も防いでこそ 地震に強い家

島根県雲南市 阿部 潤様



「地震に強い家」を
作りたかった。
感震ブレーカーを採用

島根県雲南市の消防職員として、防災の最前線でご活躍中の阿部様。「家を建てようと思ったとき、絶対に『地震に強い家』にしたいと、工法・設備にはこだわりました。その背景には、日々の現場での蓄積や、緊急消防援助隊として赴任した東日本大震災での実感があります。また仕事柄、通電火災への危険性も知っていたので、『**備えられるものは備えておきたい**』と感震ブレーカーを設置しました」。

思いもよらぬ強い地震。
感震ブレーカーが作動

2018年4月9日午前1時30分ごろ、震度5強の「島根県西部地震」が発生。ご自身が納得の「地震に強い家」を建てられてから、一年を待たずしての大地震でした。

「地震が起きたときは、家族全員が寝静



まっていました。初めに携帯電話の地震お知らせアラートが鳴って、ほぼ同時に地響き、そして揺れが起こりました。子どもを抱きしめていると、まもなく聞き慣れない警報音が鳴り始めました。最初は何か、という感じがして、気持ちが落ち着くまで、その音が住宅分電盤の中の感震ブレーカーであるとわかりました。実際に**地震が起きたとき、ブレーカーを切って逃げようと思いつく人は少ないし、その余裕もないものです。だから自動でブレーカーを遮断してくれる感震ブレーカーは安心です。**お知らせ機能で警報を発してくれたこともとてもよかったです」。

島根の防災意識を
もっと高めていきたい

消防職員は、基本24時間勤務です。しかも、震度5以上の地震の際には署に駆けつけられないといけません。家族を守ると言っても、この地震のときもそうですが、いざというときに必ず家に居られるわけではないんです。だからこそ、防災設備は、自然災害が起きたときに助けてくれるものではありませんが、**自分がいなくても家族を守り、心配を少しでも取り除いてくれるものこそ、私にとっての『備え』です。**島根は大きな地震が起きにくいと言われてきた地域なので、地震への備えと意識がまだまだ低いんです。日本全域にわたって災害が懸念されているなかなので、すこしでも早く防災対策を進めてもらえるよう伝えていきたいです」。

備えよう
2

「感震ブレーカー」は、まさに自動車の自動ブレーキ。既築住宅にも勧めていきたい

「創業から55年、地元のための公共事業、住宅事業を大切にしてきました。中四国エリアで、最も早くテクノストラクチャー工法による制震システム『テクノダンパー』を採用したのも弊社です。その長い歴史を見て今回の地震は想定外でした。驚いたのは、震度5弱を記録したエリアが想像以上に広がったことです。広範囲な住宅に早急な耐震補強が必要だと感じました。ただ、『耐震改修をしましょう』といっても、実際には大がかりな工事が必要で、工費、間取りの制約など、お客様にとって簡単な選択ではありません。だからこそ、少ない費用で地震に備えられる『感震ブレーカー』は、築年数の経った家にも有効です。弊社では、地震後に着工した**耐震等級3・制震システム採用の家に『感震ブレーカー』を標準装備することを決めました。**今こそ、一人でも多くの方が『地震から家族の未来を守る家』を目指していただけるよう、地元へ寄り添って取り組んでいきたいです」。



パナソニック耐震住宅工法
テクノストラクチャー



田中工業 株式会社
営業部 高間 薫様



田中工業 株式会社
建築部 飯塚 暁様

火災の備え

住宅用火災警報器 ご採用・動作事例



火災時の素早い避難には、火災発生を一刻も早く知ることが不可欠。連動型の火災警報器が、避難の初動に大きな差を生んでいます。

思いがけぬ放火。 家族を救ってくれたのは 連動型の警報器でした

北海道札幌市
株式会社沢本電気 社長 沢本 徹様

北海道



逃げられたのは 連動型の火災警報器のおかげ

「今でも、家族が助かったのは火災警報器のおかげだと思います」。そう話すのは、北海道札幌市の株式会社沢本電気の沢本社長。2010年に自宅の玄関が放火され、その際にワイヤレス連動型火災警報器によっていち早く出火を察知。ご家族全員が助かりました。

「火災警報器が家中に鳴り響いたのは、家族5人が寝静まっている午前1時30分でした。最初は誤作動だと思い、2階の各部屋を確認しましたが異常はありませんでした。1階の台所や石油製品を使う火の元、脱衣所のボイラーを見たが、こちらも異常なし。最後に、もしやと思い玄関を開

けてみると、扉を開けた瞬間に熱風と黒い煙がどばっと襲ってきました。火災って、最初は消せそうな気がしますが、そんな簡単なものではありませんでした。次の瞬間にはスプレー缶が破裂するし、もう真っ黒の煙で何も見えない状況です。その場の匂いを嗅いだ途端、このままでは死んでしまうと直感して、すぐに『逃げる』と決めました。警報音に気づいてから、わずか1分足らずでしたが、この決断で助かることができました。連動型の火災警報器を設置してこの状態です。連動型じゃなかったらと思うと本当に怖い。“逃げるため”に火災警報器の備えがあって良かったと思いました」。

火災警報器の差が、 万一の差になる

放火という許しがたい火災を通じて、沢本社長は「連動型」の重要性を訴えます。

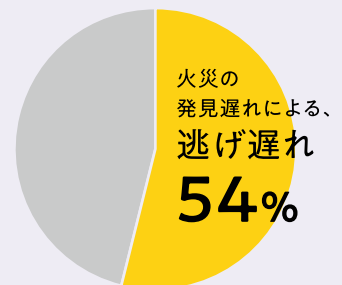
「火災警報器が1箇所だけ鳴っても意味がない。家中で一斉に鳴ることで、誰かが気づく可能性が高まります。子どもが気づかなくても、お母さんお父さんが気づければいいし、もしかしたら隣の家に聞こえるかもしれません。一刻も早く気づくことで、逃げる時間が生まれる。絶対に連動型が良いと思います」。

また、沢本社長は、警報音にも助けられたと語っています。

えよう
3

住宅火災による犠牲者の 半数以上が、「逃げ遅れ」です

大きな揺れでストーブに物が落下したり、調理中の油が引火したり…。昼夜問わず突然襲ってくる地震は、火災の可能性も。気づいた時には逃げる方向を見失ってしまう場合があります。



※放火自殺者等除く / 平成27年版消防白書より

「パナソニックの火災警報器は、音の鳴り方がちがいます。『ビュー↑』と上がるような独特の音で、非常に聞こえやすい。北海道の家や最近の家は気密性が高まり、戸を閉めてしまうと、他の部屋の音が聞こえにくいという特徴があります。『感知をする』、そして『みんなに知らせられる』という両面から、連動してすべての部屋に警報することが重要です」。

一刻も早く火災に気づくために。 連動型の重要さを伝えていきたい

「実体験として、連動型じゃなかったら助かってなかったかもしれない、



実際の火災後の様子と火災警報器



身をもって感じました。被災の跡を見ると、皆さんやっぱり『連動するのは大切なんだ』とわかると思うんです。私も初めは“連動”の重要性を理解していなくて、設定も



面倒そう…と置いていたくらいです。思いもかけない火災は、台所だけでなく、どこからくるかわかりません。情報はみんなすぐわかるほうがいい。とにかく逃げられることが一番ですから。万一の被災に素早く対処いただけるよう、連動型火災警報器をおすすめしていきたいです。

「なんでも私に聞いて」と
自信を持って言える
ご提案をしたい

電気工事のプロとして約20年のキャリアをもつ沢本社長。法整備が整う前から連動型火災警報器をいち早く設置されて

いたお話に、営業姿勢が垣間見えます。

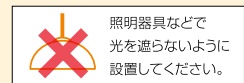
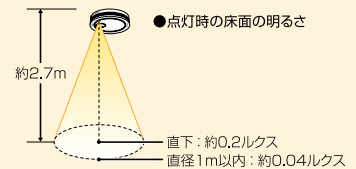
「お客様に商品を紹介するときは、選択肢を提示し、そのうえで『これがいい』と提案できないといけない。そのために、日ごろからいろいろなメーカーの設備をチェックして、自分の目で見て商品の価値を判断するよう心掛けています。施工や設定がむずかしい商品ほどきちんと知っていることが信頼を得るうえで不可欠ですから。将来的に住まい設備は、メーカーを超えてまとめて管理できるシステムが充実していけばいいと想像しています。既存設備との連動や、上位機種との互換など、お客様にとって設備面でも費用面でもトータルでよりよいご提案ができるのが理想です」。

夜間の避難をサポートする新しい住宅用火災警報器が登場！

NEW 火災時、お部屋をほのかに照らし、避難をサポート

当社独自機能

夜間などで就寝中の場合、住み慣れている自宅でも周りが見えないことでパニックになり、迅速な避難ができない可能性があります。警報器が火災を検知すると「声」と同時に白色LEDでお部屋をほのかに照らし、避難をサポートします。



(注) 吹き抜け天井など高い所に設置した場合、上記の照度を確保できない場合があります。

NEW インテリアにも馴染みやすい、薄型フラットデザイン

業界最薄^{※1}

薄型ボディに高機能をスッキリ凝縮。
照明による影も軽減でき、空間デザインを損ないません。

GOOD DESIGN AWARD 2018



※1) 市販の住宅用火災警報器(電池式無線式運動型)日本消防検定協会検定合格品において。2018年10月、当社調べ。

安全に関する ご注意

- ご使用の前に、「取扱説明書」や「施工説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 商品には安全にお使い頂くための注意シールが貼ってあるものがあります。ご使用の際は、ご確認の上、正しくお使いください。
- このカタログに掲載の商品は、屋内専用です。屋外や水のかかる場所でご使用にならないでください。(防雨形除く)
- このカタログに掲載の商品は、専門電気工事が必要です。お買い上げの販売店または専門施工店にご相談ください。工事に不備があると、誤動作の原因になることがあります。

ご使用にあたって

このカタログに記載の電気機器の保証期間は1年間です。
但し、商品保証書が添付されている場合は、添付商品保証書が優先されます。また、別途品質保証契約が結ばれている場合は、品質保証契約書が優先されます。
保証期間は商品お買い上げ日(お引き渡し日)より上記期間、無料修理対応させていただきます。
万一故障が起きた場合は、お買い上げ日(お引き渡し日)を特定の上、お申し出ください。

ご購入の前に

- このカタログ掲載商品の希望小売価格には、消費税、配送・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷物と実物とでは多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- このカタログの掲載商品の詳細については、販売店・専門施工店または当社におたずねください。

eco
ideas

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはホームページで
<http://panasonic.com/jp/sustainability>

省エネ

省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO₂排出量削減を目指します。

省資源

新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

化学物質

パナソニック製品は、特定の環境負荷物質*の使用を規制するRoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。
*鉛・カドミウム・水銀・六価クロム・特定臭素系難燃剤

お求めは当店で

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
エナジーシステム事業部

〒571-8686
大阪府門真市門真1048
☎(06)6908-1131(代表)

©Panasonic Corporation 2018
本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このカタログの記載内容は
2018年10月現在のものです。

ZFCT1M487 201810-1XY